

最強寒波襲来のため泊まり山行を断念した岩田、森田を交え信州百名山の一つ国師ヶ岳（2591m）に行ってきました。

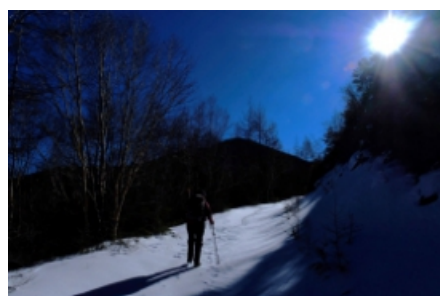
無雪期だと大弛峠まで車で入ってらくちん往復できてしまうらしいのですがそれでは面白くなく冬季閉鎖の林道経由で計画としました。過酷なトレーニングと化した林道歩きは大変でしたが誰もいない山頂からの眺望がご褒美でした。

行動記録；

天候 快晴で風もそれ程でもなし

AM6：35 川上牧丘林道の廻目平との分岐点にゲートあり広い駐車スペースから出発。歩き始めからうっすらとだが雪あり登るにつれ増えてはくるが埋まるほどではなし。標高差 900mのくねくね曲がりくねった林道歩きはしんどくショートカットしようにも藪が深いので忠実に歩き続け 10：45 大弛峠着。峠からは登りにくい木道もあったがお正月のものと思われるトレース跡で踏まれた登山路を快調に進み 11：45 山頂着。富士山が真正面に鎮座し南アルプス、中央アルプス、八ヶ岳、北アルプスと雄大な姿を見せてくれる。中でもこの方角から見る間ノ岳がどっしりと重量感あり立派であった。

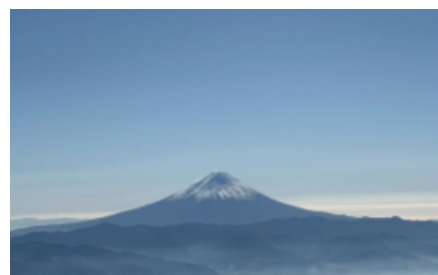
12：40 大弛峠—15：30 駐車地点帰着



長い林道を行く



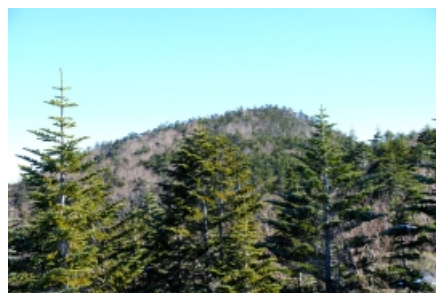
国師ヶ岳山頂にて



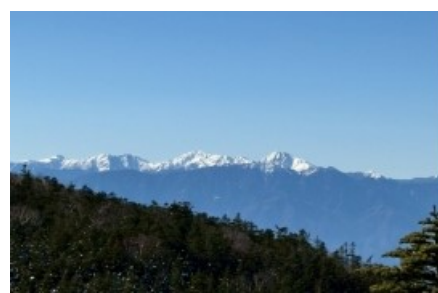
富士山が立派



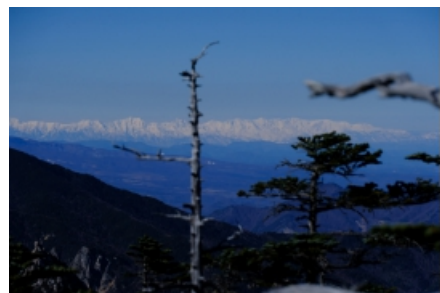
前国師ヶ岳山頂にて



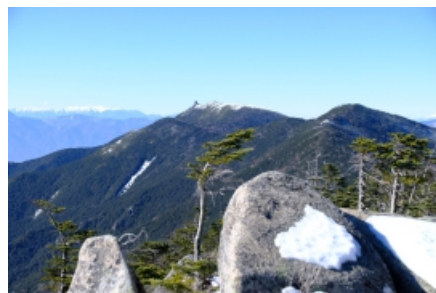
国師ヶ岳山頂を望む



南アルプス方面



北アルプス方面



金峰山



八ヶ岳